

湊川相野学園 ニュース No.59

発行:2019年10月
湊川相野学園理事長室会

ひとを育て、ともに歩んで100周年
MINATOGAWA
since 1919

湊川短期大学「里親出前講座」

保育や幼児教育の現場に出ると、様々な生活背景を持つ子どもと関わる可能性があります。幼児教育保育学科の学生に向けて、里親月間でもある10月に兵庫県川西子ども家庭センターに「里親出前講座」をお願いしました。センターからは所長、児童福祉司、管内の児童養護施設からは里親支援専門相談員、三田市教委の指導主事、そして里親さんに来て頂きました。

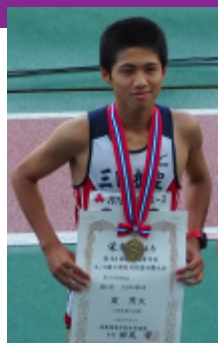
こども家庭センターの業務説明から始まり、里親制度の説明を里親支援専門相談員から伺った後、里親さんからの実体験を話して頂きました。何故里親を始めたのか？専門里親、養育里親に携わる中での様々な体験の一つひとつ丁寧に話して頂きました。

どの学生も真剣に、そして話に入り込んで聴いていた様子で、講座が終わっても個人的に質問をしていました。保育者になる皆さんが里親制度を知って理解することは、子どもの最善の利益を護る事に繋がると思います。

※“里親”と言えばドラマや映画の影響ですぐ“養子縁組”と思われがちですが、数日だけ、週末だけ預かるとかいろいろなカタチがあるんですよ。



三田松聖高等学校「第52回近畿高等学校ユース陸上競技対校選手権大会 1年男子 東 秀太君 800m優勝！」



9月13日～15日、和歌山市紀三井寺公園陸上競技場にて行われた『第52回近畿高等学校ユース陸上競技対校選手権大会』1年男子800mにて、見事「優勝」を勝ち取りました。

以下東秀太さんインタビューコメントです。

Q、この大会への思い、決勝まで残ったときの気持ち。

大会までの練習でタイムが安定したことで自信となり、絶対自己ベストを出すことを心がけ、決勝では表彰台に上がるぞという気持ちで競技に臨みました。

Q、日々の練習ではどんなことに意識を持って取り組んでいますか。

練習では1本1本しっかり集中して走ることに専念することを意識しました。それに加えて、周りの仲間と共に日々の練習に取り組めたことで、さらなる力をつけることにつながりました。再来年までには、全国大会であるインターハイに出場し、表彰台に上りたいです。またたくさんの人に目標とされるような人になりたいです。



OFFICIAL RESULT	AR 1:48.68
1年男子 800m	HR 1:46.59
決勝 1組	GR 1:54.70
三田松聖・兵庫 秀太	1:55.56



短大附属キッズポート保育園「運動会」

去る、10月13日(日)にキッズポート保育園の運動会(2～5歳児が参加)が開催されました。今年は湊川相野学園の100周年ということで、園児と職員の手型や足型でデザインした垂れ幕もファンファーレと共に披露され、みんなで学園の100歳をお祝いしました。

当日は、前日までの台風19号の影響で、肌寒い中での開催となりましたが、これまで子どもたちが主体的に内容を考え、取り組んできた成果を元気いっぱい披露し、保護者や来賓の方々も大きな声援や拍手を送って下さいました。

